

金沢・建築文化会議
建築とまちづくりを考える

11.4.tue 2025

開場 18:00

開演 18:30 ~ 20:45

無料 ※事前予約制

〈手話通訳・要約筆記あり〉詳しくは裏面をご確認ください

会場 金沢市文化ホール 大ホール
〒920-0864 石川県金沢市高岡町15番1号

定員 750名 (入場無料※事前予約制)

主催 金沢市 後援 北國新聞社

プログラム

第1部 基調講演 (60分間)

「Between Nature and Architecture」

藤本 壮介 (建築家)

休憩 (10分間)

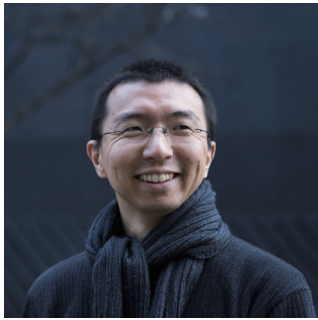
第2部 対談 (60分間)

登壇者

藤本 壮介 (建築家)

三宅 理一 (谷口吉郎・吉生記念金沢建築館館長)

※プログラムは予告なく変更になる場合があります。予めご了承ください。



(c) David Vintiner

藤本 壮介 (建築家)

1971年北海道生まれ。

東京大学工学部建築学科卒業後、2000年藤本壮介建築設計事務所を設立。2014年フランス・モンペリエ国際設計競技最優秀賞(ラルブル・プラン)に続き、2015、2017、2018年にもヨーロッパ各国の国際設計競技にて最優秀賞を受賞。国内では、2025年日本国際博覧会の会場デザインプロデューサーに就任。2024年には「(仮称)国際センター駅北地区複合施設基本設計業務委託」の基本設計者に特定。

主な作品に、ブダペストのHouse of Music (2021年)、マルホンまきあーとテラス 石巻市複合文化施設(2021年)、白井屋ホテル(2020年)、L'Arbre Blanc (2019年)、ロンドンのサーペンタイン・ギャラリー・パビリオン2013 (2013年)、House NA (2011年)、武蔵野美術大学 美術館・図書館 (2010年)、House N (2008年) 等がある。



三宅 理一 (谷口吉郎・吉生記念金沢建築館館長)

1948年東京都生まれ。東京大学工学部建築学科ならびにパリ・エコール・デ・ボザール卒業。工学博士。芝浦工業大学、慶應義塾大学、バリ国立工芸院教授、藤女子大学副学長を歴任。一般社団法人日本建築文化保存協会代表理事。2025年4月より谷口吉郎・吉生記念金沢建築館館長。日本、中国、欧州、アフリカなどで歴史的建造物の保存計画を手がける一方、多くの国際展の企画を推進。主な受賞歴として、日仏学術交流の業績に対してフランス政府より学術教育功労勲章(オフィシエ等級)など。近著として『安藤忠雄 建築を生きる』(みすず書房、2019)、『道都一移動し続ける首都』(平凡社、2024、共著)など。

金沢・建築文化会議 建築とまちづくりを 考える

お申し込み方法

参加者の氏名、企業名・団体名、郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス、を明記して、パソコン・スマートフォンまたはFAXにてお申し込み下さい。(1枚で5名まで申し込みできます)

● パソコン・スマートフォンでのお申し込み

下記のURLにアクセス、または右の二次元バーコードを読み込んで、お申し込みください。

<https://ttzk.graffer.jp/city-kanazawa/smart-apply/surveys/7559444528055665667>

● FAXでのお申し込み

申込用紙(当チラシ)をご利用下さい。

申込 締切

2025年10月29日(水)

締切後の参加申し込みは下記お問い合わせ先にご相談ください。

お申し込み・お問い合わせ

(株) オトムラ 「金沢・建築文化会議」係 電話受付 平日9:00-17:00

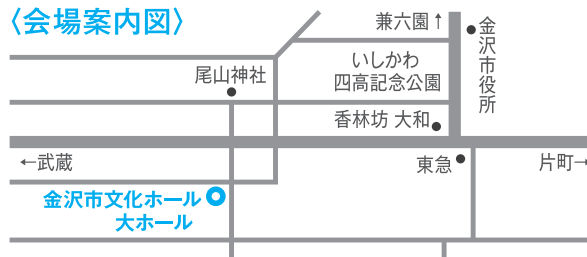
〒920-0342 石川県金沢市畝田西四丁目67

TEL:076-268-3737 FAX:076-268-0212 E-mail:kenchiku@otomura.co.jp

申込はこちらから



〈会場案内図〉



※お車で越えの方は近隣の有料駐車場をご利用ください。

参加申込書〈定員750名〉 FAX.076-268-0212

申込締切 2025年10月29日(水) 但し、定員に達し次第、受付終了とさせていただきます。

氏名 (代表者)	フリガナ	電話番号	
		TEL	— —
企業名・団体名		E-mail	
住所	□□□□-□□□□		
氏名 (同行者)	フリガナ	氏名 (同行者)	フリガナ
氏名 (同行者)	フリガナ	氏名 (同行者)	フリガナ
手話通訳・要約筆記 希望		有 ・ 無	
※申込情報をもとに、本市建築文化関連事業についてご案内させていただきます。 場合がありますのでご了承ください。			